

ユージン訪問団に参加して

5階東 朝比奈恭子

ユージンについて知っていたのは掛川との姉妹都市であるということだけ。どういう場所に位置しどんな人たちがどういう生活をしているのかまったく知りませんでした。一度は訪れてみたいという気持ちがあり、そんな時に第26次ユージン訪問団への参加の誘いに思いついて行く決心をしました。

飛行機の窓から眺める広大な緑の大地と澄みきった青い空、長い旅 無事ユージン空港に着。赤い法被を着た姉妹都市委員会メンバーによる歓迎を受け、笑顔で迎えていただき握手をしてくださったことで不安な気持ちが和らぎ、ユージンに来て良かったと思いました。初めてみるユージン市街地は、緑の木々、色とりどりの花が生けられ自然にあふれ、歩道も広く、自転車や車いすの人たちにも危険がなく整備された道に感動。住まいにもプロックや生け垣がなくオープンで芝生や家庭菜園のある広い庭。まるでハリウッド映画の中にいるようでした。一番印象に残ったものは広大な川です。豊富な水量で汚水も流れていません。自然にあわせて人間がその土地に住んでいました。ロコモロッジに流れるマッケンジー川は、青々とした木々の中を流れ、心が洗い流

されマイナスイオンをいっぱい浴びたいにリフレッシュできませんでした。

一番苦手な英語、ホームステイには不安が一杯でしたが、ホストファミリーの温かな心遣いに感謝しています。英会話に自信がない分、明るく振る舞うこと、YES・NOをはっきり伝えることが必要だと思っていました。しかし、英語が理解できないのでそのYES・NOも伝えられず、気を使っていたきました。その土地の生活を知るためには、やはりホームステイが一番。観光旅行では味わえない温かく心こもったもてなしが用意されていました。ふれあいの場をつくり国際交流の大切さや信頼関係を保つための姉妹都市委員会の方々の努力に大変感謝しています。機会があればもう一度ユージンに訪れてみたいと思います。

最終のラスベガス・グラウンドキャニオン観光も、荒野を切り開いた人間の力のすごさと自然の持つ雄大な圧迫されました。有意義な時を過ごせたこと、楽しい思い出をくださったことにただただ感謝。すばらしい時間を与えてくださってありがとうございました。

ユージン訪問記



8月21日からの8日間、第26次ユージン訪問団に当院から2人の職員が参加しました。参加した2人の職員から旅の感想やユージン市の印象などをお寄せいただきました。

第26次ユージン訪問団に参加させて頂きました

内科 宮澤かよ子

8日間もの長い間、家を空けたこともなく心配もしましたが、家族にも背中を押され参加することになりました。

掛川駅での出発式から長い長い時間でした。サンフランシスコ経由でユージン空港に到着し、靴まで脱ぐ厳しい入国審査に不安定な世界情勢を肌で感じました。赤い法被でユージン姉妹都市委員会の方々の歓迎を受け、挨拶している間に、荷物が消えてしまい、少し不安になりました。やっと荷物も届きいざユージンの町へ。

仕事柄病院からの朝比奈さんと私は、Sacred Heart Hospitalを見学することができました。救急室、産科病棟、未熟児センター、ICU、小児病棟等見学できました。病室は広くホテル並の設備で驚くばかりでした。90秒あれば緊急の帝王切開ができるそうです。カラフルなNSの制服はテレビ番組のERそのものでした。その日の救急室では医師が25人、看護師が15人と人員の多さにまともびっくりです。出産のための2日間入院で40万円だそうです。ホテル並もうなずけます。

いよいよホームステイです。ホストファミリーは、Chuck Deerさんご夫婦です。閑静な住宅街のお宅に住まわれている素敵なご夫婦でした。Chuckさんのロータリクラブの昼食を兼ねたミーティングに一緒にさせて頂いたり、ご友人の結婚50周

年のパーティーに連れて行ってくださったりとなかなか体験できないことでした。

シンブルで掃除の行き届いた清潔で無駄な物のない快適なお住まいでした。家に帰ったら無駄な物は捨てようと思ったのですが…

大きなマーケットに買い物に出かけましたが、アメリカの肉も魚も全てにビックなことにはびっくりでした。お店の方に姉妹都市の掛川から来たんだと皆さんに紹介をしてくださり、Welcomeと歓迎を受けたもののNice to meet youこれしか言えず全く情けない限りです。夕食の時少しだけお手伝いをしたり、地図を広げ、ロコモロッジ、KECO、図書館、病院など行ってきた所を確認しながら楽しい時間を過ごしました。

とにかく英語が全く話せない私としては、言葉に不自由しました。いろいろ気を使ってくださるのに感謝の言葉も見つからずつらかったです。言葉はなくとも言いですが、英語が話せれば何倍も楽しい時であつたらつにと思います。

あつという間の8日間でした。観光で海外に行ったことはありますが、初めてのホームステイは心に強く印象に残るものでした。ホストファミリーの温かい心に触れ、別れの時にはこみ上げてくるものがありました。素晴らしい時間を頂いたことを姉妹都市委員会の方や友好協会の皆様に感謝致します。

朝比奈さん

宮澤さん

